

第192回寒中みそぎ祭り

木古内町観光情報

天保2年（1831年）から続き、今年で192回目を数える神事「みそぎ祭り」が1月13日から15日にかけて開催されました。今年は2年ぶりにみそぎ行列や海中沐浴の観覧席設置などが行われましたが、ステージイベントや物販は昨年続き、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

四人の行修者は13日の「参籠報告祭」から佐女川神社に籠り、幾度となく水垢離を行い、厳しい鍛錬を繰り返していました。

15日はみそぎ浜に大勢の人が見守るなか、ご神体を抱いた行修者が厳寒の津軽海峡に飛び込み、幾度となくご神体を清め、一年の豊漁豊作を祈願しました。

その後、行修者は佐女川神社に戻り、みそぎが無事終了したことを報告する「本祭」を行い、今年の「みそぎ祭り」は終了しました。

